



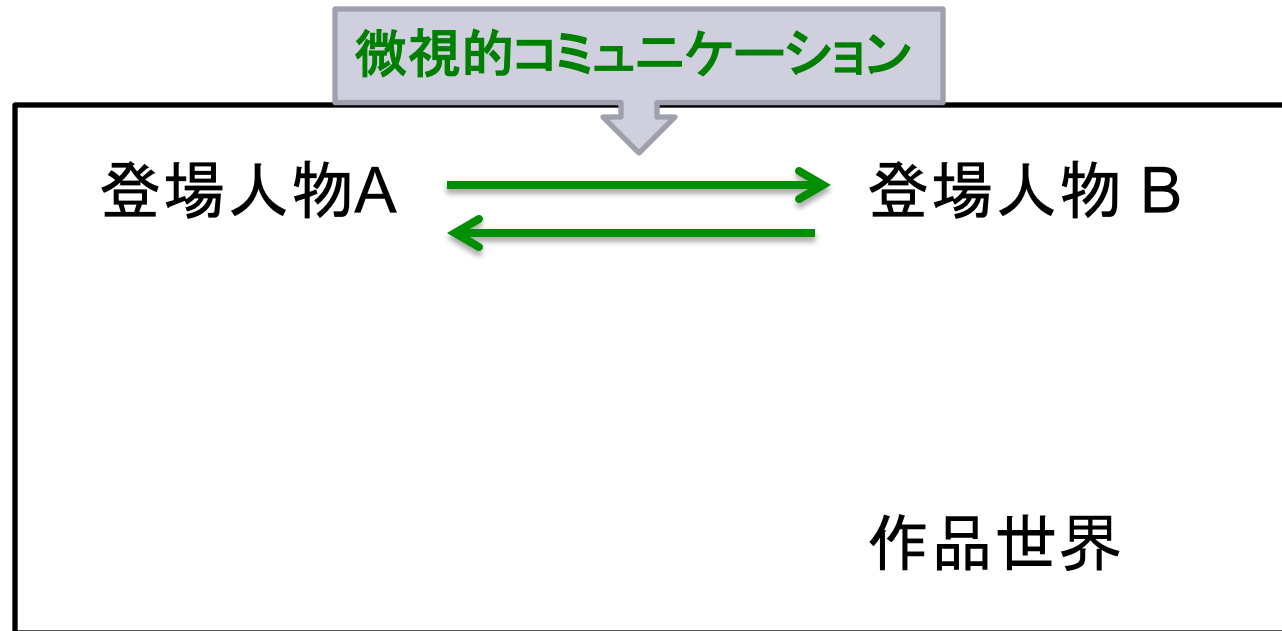
語り：時制現象・ナラティブ現在 1

サンフランシスコ州立大学／国立国語研究所

南 雅彦

語りとは：聞き手にどのように語りかけるのか？

- フィクションの語りにおけるふたつのコミュニケーション
(山口治彦『役割語のエコロジー』(2011)p. 29)



語りとは：聞き手にどのように語りかけるのか？

- フィクションの語りにおけるふたつのコミュニケーション
（参照：『小説の生態学』(2011)p. 29)

巨視的コミュニケーション

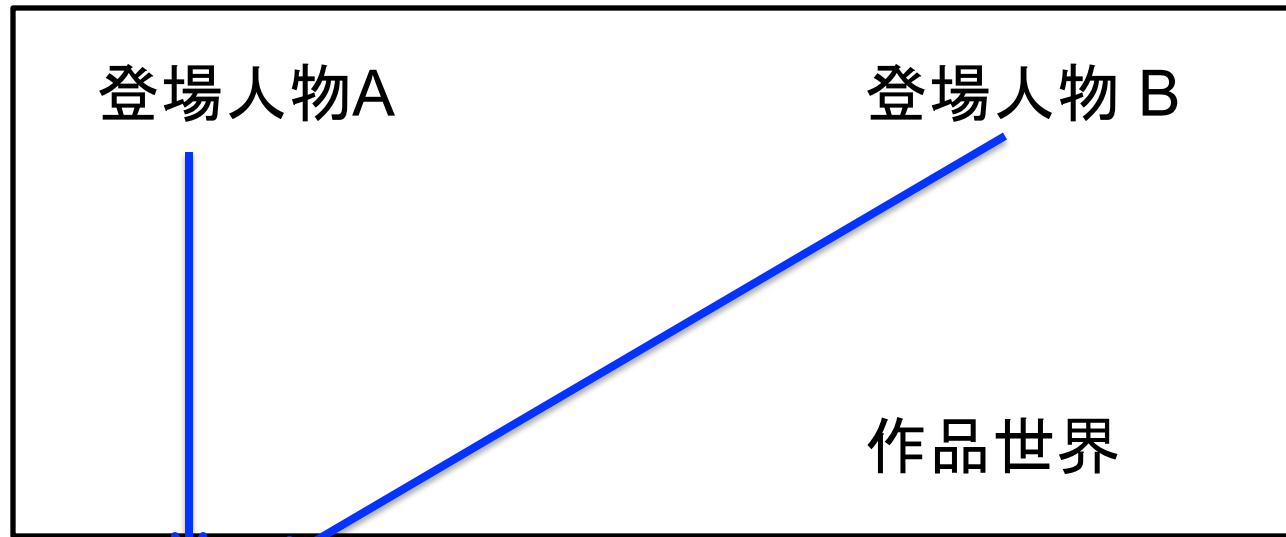
作者



読者

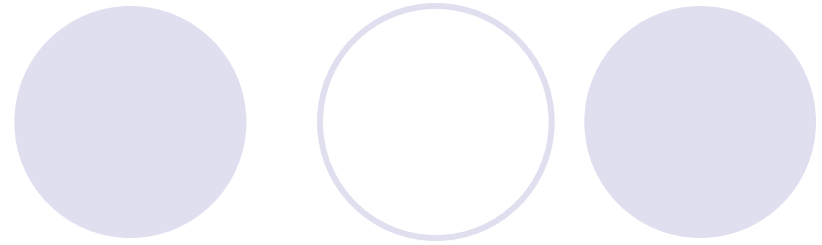
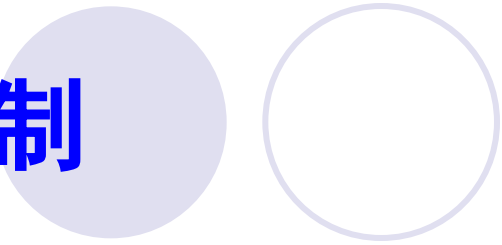
登場人物A

登場人物 B

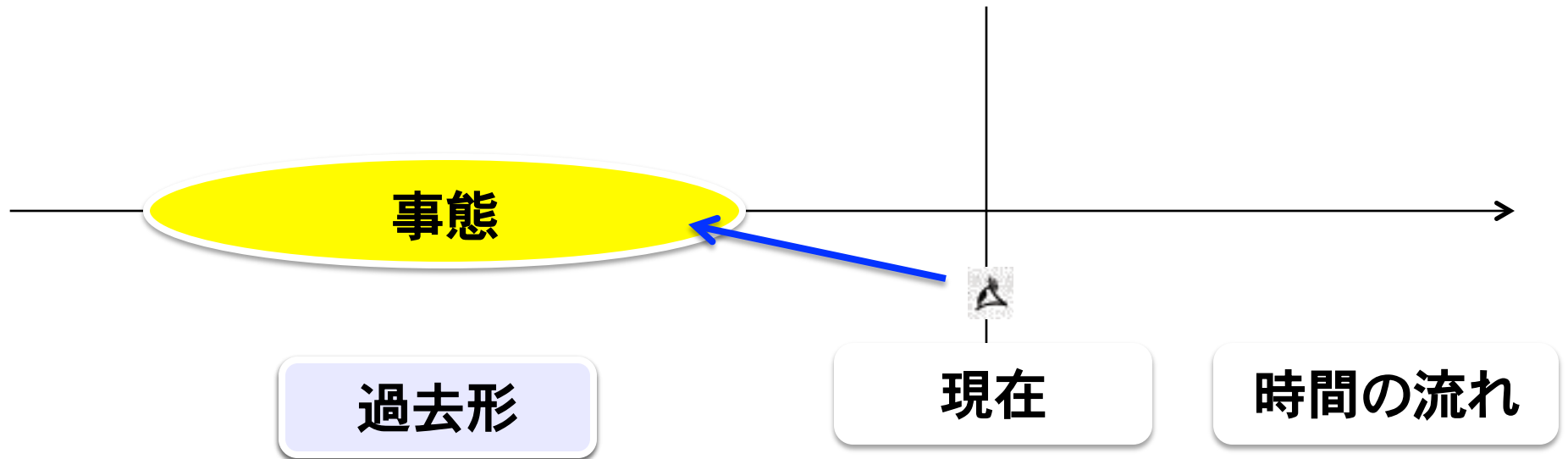


(観客)

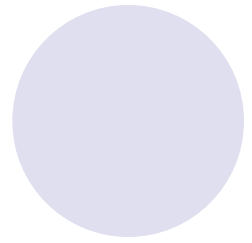
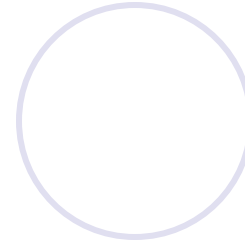
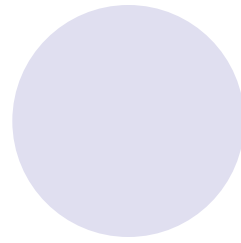
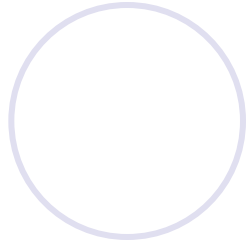
時制



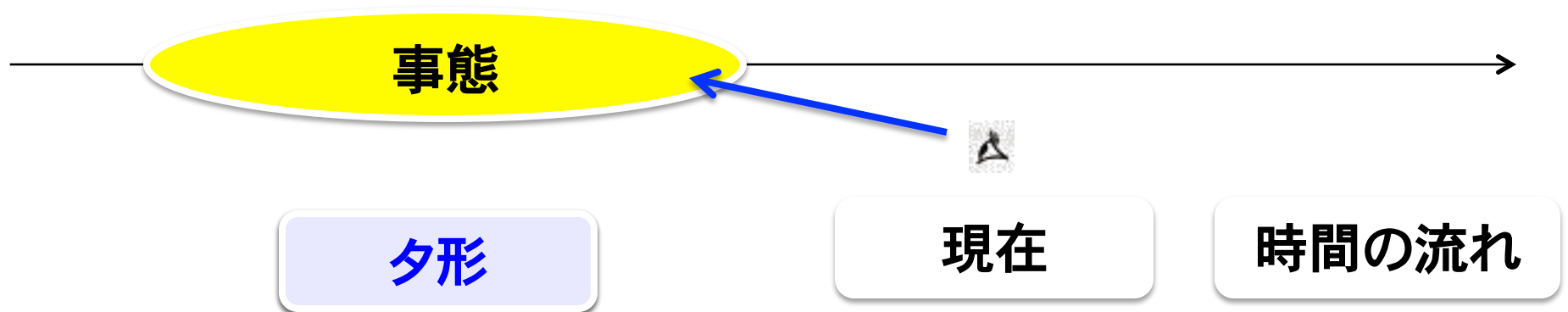
● 英語の時制



時制



- 日本語の時制(夕形)

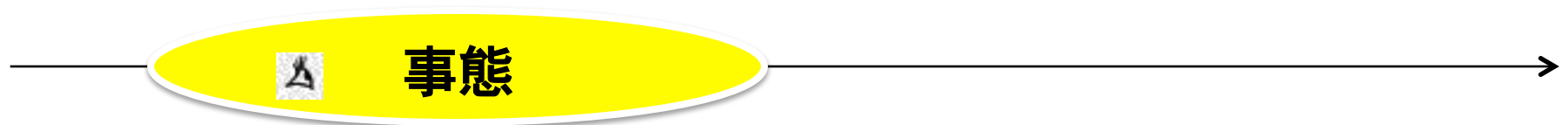


時制

- 日本語の時制(ル形)



ナラティブ現在



ル形

時間の流れ

時制のシフト
時制は時間的距離ばかりでなく、心理的距離を示す。

時制現象をどう捉えるか

● [単なる条件文]

- If it **is** raining, they **won't** go.
- 雨が降ってたら、行かないだろう。

● [反事実を表す仮定表現]

- If it **were** raining, they **wouldn't** go.
- 雨が降ってたら、行かないだろう
- 宿題がなければ、休みはもっと楽しいのに。
- あの時、あの人と結婚していたら、私の人生はもっと幸せだったはずなのに。

If **had + past participle**, ... **would have** ...

時制現象をどう捉えるか

- 仮定法過去では「現在の反事実」、
仮定法過去完了では「過去の反事実」と
英語では時制を時間軸と反対方向に
一つずらすマーカ―を付けることにより
● 有標化し「心理的顕著さ」を高める。

○ If it **were** raining, I **wouldn't** go.

○ 雨が降ってたら、行かないだろう

○ 宿題がなければ、休みの日もっと楽しいのに。

○ ああとき、あの人と結婚していたら、私の人生はもっと
幸せだったはずなのに。

過去完了形

過去形

現在

時間の流れ